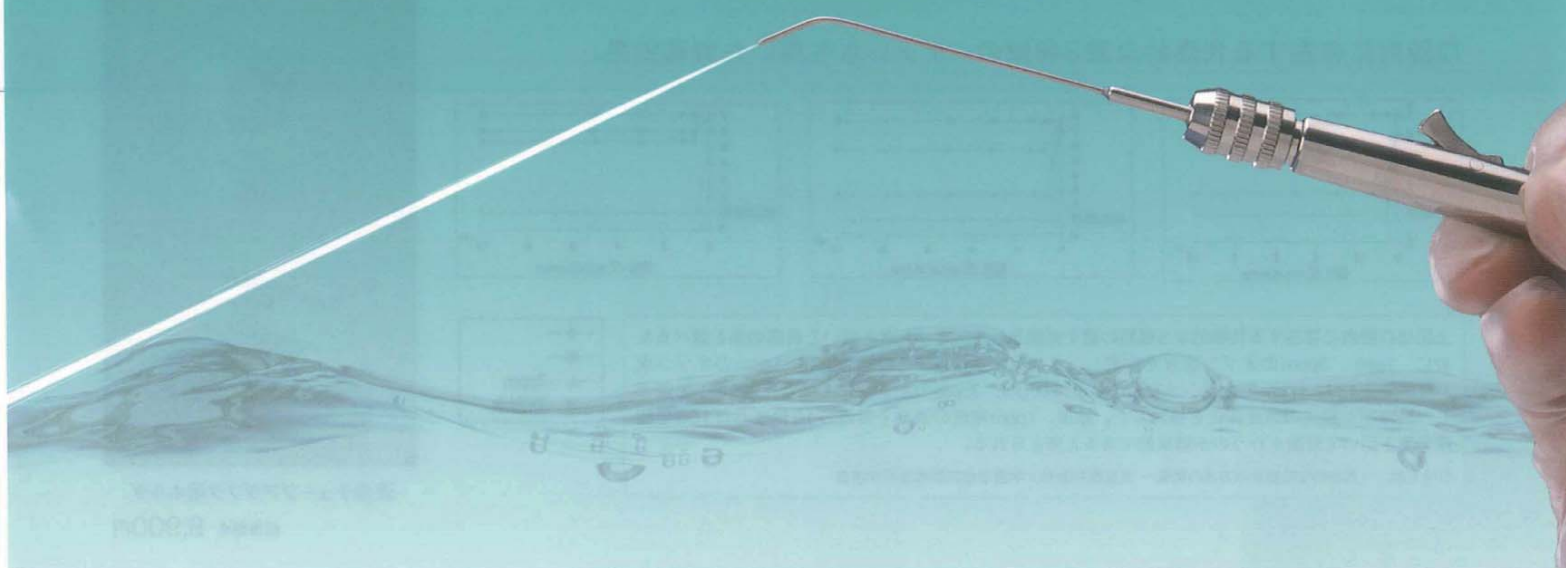


オゾン(O₃)との出会いが 新たな歯科治療を約束します。

特許ダイヤモンド電極搭載持運び自由なオゾン水生成器

顎口腔領域の外科処置に
オゾン水を利用した、
次世代の院内感染予防対策と歯科治療

溶存オゾン濃度*
5mg/L



電解オゾン水生成器

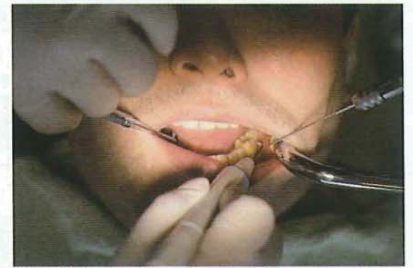
OZONE ORAL IRRIGATOR

オゾン・オーラル・イリゲータ(口腔内専用)

口腔内に直接オゾン水を流し込み、スケーリングやSRP時に歯肉溝から浮遊してきた細菌をダイレクトに除菌します。

また根管治療時にも生成直後のオゾン水で根管内の除菌ができます。

自然の力を 医療に生かす時代



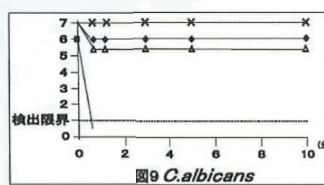
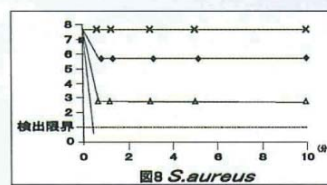
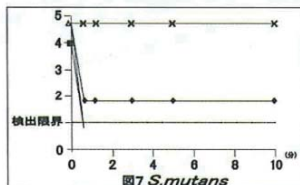
オゾン水の安全性は研究により立証されています。

オゾン水の安全性を評価する目的で、マウスを用いた反復経口投与毒性試験、ハムスターを用いたチークボーチ粘膜刺激性試験を実施し、肉眼的所見・病理組織学的所見において、安全で刺激性が極めて低いことが確認できています。

オゾン水による口腔ケアを目的に、ハムスターを用いた粘膜刺激試験を行った結果、オゾン水を塗布したチークボーチ粘膜では、全く異常所見は認められなかった。

引用文献 ～オゾン水の安全性評価に関する研究～ 摂南大学薬学部
～口腔粘膜に対するオゾン水の安全性～ 愛知学院大学歯学部

口腔内に存在する代表的な菌3種類の、オゾン水を用いた殺菌効果。



上図は口腔内に存在する代表的な3種類の菌を対象とした、オゾン水を用いた殺菌効果を調べるために、1ppm、3ppmのオゾン溶液を生成し、オゾン水と菌液を3種類の比率(1ppmのオゾン水1mlと菌液1ml、1ppmのオゾン水0.9mlと菌液0.1ml、3ppmのオゾン水1mlと菌液1ml)で混合し、経時的な菌液の濃度変化を検討した。結果、1ppm程度の濃度で菌液の10倍または100倍程度の量を用いて殺菌を行うのが効果的であると考えられる。

引用文献 ～効率的な義歯洗浄方法の開発～ 東京医科歯科大学歯学部高齢者歯科学講座

